

## 野分(陽・保・麦・阿・玉)

08 63 01 御まへにおまへの麦阿  
 08 63 01 秋の花を秋の花とも麦秋の花ともを  
 阿  
 08 63 01 うへさせ給へることナシ麦  
 08 63 01 うへさせようつさせ陽保阿  
 08 63 01 よりもよりももしろく保玉より麦  
 阿  
 08 63 01 おほくおほし玉  
 08 63 01 いろくさをいろを保玉かた／＼にくさを麦  
 阿  
 08 63 02 ころきくろき保※  
 08 63 02 ませおませ保玉  
 08 63 02 ゆひませゆひ麦阿  
 08 63 02 えたさすかたすかたえたさし保玉  
 08 63 03 あさゆふあさゆふの保麦阿玉  
 08 63 03 玉かとかやきてたまとかやき保玉  
 08 63 04 みるにはた見るには陽※  
 08 63 04 春の山もはるのいろ(山)も保春の山の花  
 も麦阿  
 08 63 04 わすられてわすれて麦阿  
 08 63 04 すしうすこ陽保麦阿玉すこく保麦阿  
 玉  
 08 63 04 おもしろくをもしろう陽  
 08 63 04 あくかるゝあくかれたる麦阿  
 08 63 05 春秋春「補入ノ秋ハ校合力」麦  
 08 63 05 心心を麦阿  
 08 63 06 おまへの御まへの玉  
 08 63 06 心心を麦阿

08 63 06 よせしよせてし陽  
 08 63 06 又ナシ陽  
 08 63 07 ありさま有様麦  
 08 63 07 なともなと保ナシ麦阿  
 08 63 08 おほしつゝおもほしつゝ保麦阿玉  
 08 63 08 あけるゝに此花のいろまさるけしきとも  
 をあけるゝも哀と麦阿  
 08 63 09 いろいろも保玉  
 08 63 09 けしきともをけしきをとんを保  
 08 63 09 としよりもへとしよりも保としより麦  
 阿  
 08 63 10 色色も麦阿  
 08 63 10 しほるゝをしをるゝさまを保玉しほるゝも  
 麦阿しほるゝさまを玉  
 08 63 10 思しまぬおもひしめぬ保玉思しらぬ麦  
 阿  
 08 63 11 たにたにも陽  
 08 63 11 あなわりなとおもひさはかるゝをわりなく  
 思さほくを麦阿  
 08 63 11 玉のをたまの保玉玉を阿  
 08 63 12 おほしたりおほいたり陽ナシ麦阿  
 08 63 13 みえずおほ(み)えず陽  
 08 63 13 まよはしてまとはして陽保麦阿玉  
 08 63 13 むくつけゝはむくつけくあれは麦阿  
 08 63 14 なとんとん保玉なとも玉※  
 08 63 14 うしろめたくうしろめたう陽  
 08 63 14 いみしとゆゝしく陽  
 08 63 14 おほしななくおもほしななく麦阿玉  
 08 64 01 みなみの(み)なみの玉

08 64 01 おとゝにもおとゝにはも保  
 08 64 01 せむさいせさい保  
 08 64 01 つくろはせ給ひけるおりにしもつくろはせ  
 ておはしける折しも麦阿  
 08 64 02 とまるましくとまるまじう麦阿  
 08 64 03 すこしはしちかくてみすちかくて麦阿  
 08 64 04 おはしますおはする保玉  
 08 64 04 程にほにて麦阿  
 08 64 04 中将の君中将君麦阿  
 08 64 04 まいり給ひてまいり給て陽※  
 08 64 04 わたとのゝわた殿に麦阿  
 08 64 04 こさうしこしやうし陽  
 08 64 05 つまとつま／＼麦阿  
 08 64 05 なに心もなく何心なく麦阿  
 08 64 06 たちとまりてしはしたちとまりて保玉立と  
 ゝまりて麦阿  
 08 64 06 みるみるを陽みたまふ保玉  
 08 64 06 御屏風もをんひやう風も陽御ひやう風に  
 (も)保屏風も「補入ノ御ハ校合力」麦  
 08 64 06 ふぎければ吹て麦阿  
 08 64 07 あらはなるあらはなるに麦阿  
 08 64 07 ゐ給へるゐたる保麦阿  
 08 64 08 けたかくけたかう陽いとけたかく麦  
 阿  
 08 64 08 きよらにけうらにて麦阿きよらにて  
 阿  
 08 64 08 にほふうちにほふ保玉まほふ阿  
 08 64 08 あけほのゝあけほのに陽保麦阿玉  
 08 64 08 かすみのまかすみのひま麦

08 64 09 さきみたれたるをさきみたれたるにほひを  
 陽麦阿玉さきみたれたるかほりを保  
 08 64 09 みるなかむる麦阿  
 08 64 09 わかかほにもわかほに保わかかほにし  
 阿  
 08 64 10 うつりくるうつりける阿  
 08 64 10 あい行はナシ保玉  
 08 64 10 にほひちりてにほひみちて陽にほひたる  
 保にほひ也て麦阿にほひたり玉  
 08 64 10 人のナシ麦阿  
 08 64 11 さま様麦  
 08 64 11 みすのみすを麦阿  
 08 64 11 ふぎあけらるふぎあけらる陽吹あける  
 「麦ハあけ虫損」麦阿※  
 08 64 11 いかにしたるにかあらむいかにしたるにか  
 保いかしたるらん麦阿  
 08 64 11 うちわらひわらひ阿※  
 08 64 12 いみしくいみしう陽保玉  
 08 64 12 はなともをはなとんを保  
 08 64 12 心くるしかりてえみすていり給はす心も  
 となかりてみすてはいり給はす麦阿  
 08 64 13 御まへ御せん陽おまへ保御前麦阿玉  
 08 64 13 すかたともはみわたさるれとさまとも見わ  
 たさるれとも麦阿※  
 08 64 14 はるかにへはるかに保  
 08 64 14 かくかう保玉  
 08 65 01 人の保  
 08 65 01 え思ふましき思ましき陽  
 08 65 01 御ありさま御様麦

08 65 01 御心おほむ心保  
 08 65 01 かゝることもやさる事や麦阿  
 08 65 02 おほすおほす御ころ保玉おもほす麦  
 阿  
 08 65 02 おそろしうてをそろしくて陽麦阿玉  
 08 65 02 にしの御方よりうちのにしのたいよりこな  
 たの麦阿  
 08 65 03 みさうし御さうし陽  
 08 65 03 あはたしきあはたしき保  
 08 65 03 なめりなんめり陽  
 08 65 04 みかうしみす麦阿  
 08 65 04 ともとん保玉とも玉※  
 08 65 04 あるらむあるくらん陽保玉あるくありく  
 保玉有つらん麦阿  
 08 65 04 こそあれとてあれは麦阿  
 08 65 05 ものきこえて物なときこへ給麦阿  
 08 65 05 ほゑみてほゑみてそ保玉ほをゑみてそ  
 玉  
 08 65 05 給ふ給を麦阿  
 08 65 05 おやともをやとん保  
 08 65 06 おほえすおもほえす麦阿  
 08 65 06 わかくわかう陽  
 08 65 06 きよけにきよらに陽保玉きよらにて麦  
 阿  
 08 65 06 なまめきてなまめいて玉  
 08 65 06 いみしきいみしく麦阿  
 08 65 06 をんなもナシ麦  
 08 65 07 ことなきところなき保ナシ麦阿  
 08 65 07 御さま御様麦

08 65 07 なるをなるをみるに保阿玉  
 08 65 07 おほゆれとおもほゆれと麦阿  
 08 65 07 わた殿のとの麦阿  
 08 65 08 かうしもひんかしのかうしも保玉御かうし  
 を麦阿  
 08 65 08 ふきはなちて吹はなちたる麦阿  
 08 65 08 たてるこのたてる保玉ナシ麦阿  
 08 65 08 おそろしうておそろしくて麦玉おそろしく  
 阿  
 08 65 09 まいれるやうに「マ」いるやうにて陽保  
 玉まいり給へるやうにて麦阿  
 08 65 09 うちナシ保麦阿  
 08 65 10 あらはなりつらむあらはなりなん陽あらは  
 也けん麦阿  
 08 65 10 かのこの保麦阿玉  
 08 65 10 けるよけるは保玉  
 08 65 11 としころ年比は麦阿  
 08 65 11 なかりつるをなかりつるに陽  
 08 65 11 ふぎあけつへぎふぎあけぬへぎ麦阿  
 08 65 12 御心ともを御ころとへもを陽  
 08 65 12 うれしきうれはしき麦阿※  
 08 65 12 めをめをも陽事をも保玉  
 08 65 13 いかめしういかめしく麦阿  
 08 65 14 侍れははんへめれは陽侍風なれば保玉侍  
 りければ麦阿  
 08 65 14 御まへおまへ保おまへのかた麦阿御前  
 玉  
 08 65 14 なりなりけり玉  
 08 66 01 あやうけになむあやうく麦阿

08 66 | 01 いつこいつく陽保玉  
 08 66 | 02 ものしつるそ物したまえるそ陽物しつるは  
     阿  
 08 66 | 02 三条の宮に三条宮に陽  
 08 66 | 02 侍つるを侍を陽麦阿もの侍つるを保  
 08 66 | 02 かせ風の麦阿  
 08 66 | 02 いたくいたう玉  
 08 66 | 02 人々の人／＼陽麦阿  
 08 66 | 03 おほつかなきに／＼おほつかなきになむ保  
     玉  
 08 66 | 03 侍つるつる麦阿  
 08 66 | 03 をとをもをとも麦阿  
 08 66 | 04 かへりて返て陽  
 08 66 | 04 わかきこのやうにちこのやうに保玉わかき  
     子のやうにて麦阿  
 08 66 | 04 をちをち保※  
 08 66 | 04 まかて侍なむといままで侍つなと保まふて  
     侍と麦阿  
 08 66 | 05 けにナシ陽  
 08 66 | 05 はやはやう陽麦阿  
 08 66 | 05 おいもていきてをいもてゆきては陽おい  
     もてゆきて麦阿  
 08 66 | 05 又ナシ陽保麦阿玉  
 08 66 | 05 わかうわかう陽麦阿  
 08 66 | 05 あるましき事なれとあるましけれへきこと  
     なれと保あるましけれと麦阿  
 08 66 | 06 などなんと陽  
 08 66 | 06 あはれかりあはれかりて保  
 08 66 | 06 かくかう保麦阿玉

08 66 | 06 はへめるはんへるめる陽侍める保侍る  
     麦阿  
 08 66 | 07 さふらへはさふらふめれば保玉侍へかめれ  
     は麦侍へかめれ阿  
 08 66 | 07 思たまへゆつりてなむと思ふたまへゆつり  
     てなんと保思給ゆつりてなと麦思給ゆつり  
     なと阿  
 08 66 | 07 御せうそこ御せうそく玉  
 08 66 | 08 いらもみするいらもみつる麦阿  
 08 66 | 08 なれとと阿  
 08 66 | 08 うるはしくうるはしう麦阿  
 08 66 | 08 三条の宮三条宮陽麦阿  
 08 66 | 08 六条院とに六条の院と保六条の院とに  
     玉  
 08 66 | 09 まいりてまいり陽玉まいり給て麦阿  
 08 66 | 09 御らむせられ御らむし陽  
 08 66 | 09 日なし日なし「くノ上カラしヲ書ク」陽日  
     はなく麦阿  
 08 66 | 09 御ものいみ物いみ麦御物いみ阿※  
 08 66 | 09 なんとになんとに陽なと麦阿  
 08 66 | 09 えさらすえさらぬす陽えさらぬ麦阿  
 08 66 | 09 こもり給へき日おり麦阿  
 08 66 | 10 ほかほほかに保麦阿玉  
 08 66 | 10 なのなと麦阿  
 08 66 | 11 まいり宮よりそまいりて三条宮よりそ麦  
     阿  
 08 66 | 11 けふけふは麦阿  
 08 66 | 12 空のけしきによりさはきにより陽玉ナシ保  
     麦阿

08 66 | 12 かせのさきにさわきに保風のさはきに麦  
     阿  
 08 66 | 12 ありきナシ麦阿  
 08 66 | 13 うれしうたのもしたのもしくうれし陽うれ  
     しくたのもし保玉たのもし麦阿  
 08 66 | 13 またかくまたなく麦阿  
 08 66 | 13 野わきのあき陽  
 08 66 | 14 給給を陽  
 08 67 | 01 をともおとん保をと麦阿  
 08 67 | 01 うたてうたてく保  
 08 67 | 01 おととのをとのうへの「ノ上カラ先出の  
     ヲ書ク」保おとこのうゑの玉  
 08 67 | 01 のこるましくのこるましう麦阿  
 08 67 | 01 ふきちらすに吹ちらす麦阿  
 08 67 | 01 かくてかく保玉  
 08 67 | 02 給へる事と給つる事を麦阿  
 08 67 | 02 のたまふきこえ給保玉  
 08 67 | 02 そこらそこら陽  
 08 67 | 02 御いきをひおほむいきをい保  
 08 67 | 03 おほしたるおほいたる陽麦阿おもほしたる  
     保玉  
 08 67 | 03 おほえのおほえ陽  
 08 67 | 04 なけれとなけれとも麦阿  
 08 67 | 04 うちのおほとの内大との保  
 08 67 | 04 なか／＼すこしうとくそありける御中すぎ  
     ましくとこそ見えけれ麦阿※  
 08 67 | 05 うとくうすく保玉  
 08 67 | 05 あらきナシ麦阿  
 08 67 | 05 をともおとに保

08 67 | 06 御事 おほむこと保  
 08 67 | 06 ありつる ありつる人の陽  
 08 67 | 06 わすられぬ わすれぬ麦阿  
 08 67 | 07 いかにかに いかにと麦阿  
 08 67 | 07 心ぞ 心は阿  
 08 67 | 07 みつから おもひまきらはしこと 〳に思ひう  
 つれとなをふとおほえつ 〳みつからも思わ  
 たされつ 〳麦阿  
 08 67 | 08 おほえつ 〳おもひいてられつ 〳保玉  
 08 67 | 09 いかて ナシ麦阿  
 08 67 | 09 ひんかしの御方 ひんかしの御かた保  
 08 67 | 10 給つらむ 給え覽陽保麦阿  
 08 67 | 10 なかりけりや 〳なかりけりやと麦阿  
 08 67 | 10 いとをし 〳いとをしや保玉  
 08 67 | 11 おほゆ 〳おもほゆ麦阿  
 08 67 | 11 御心はへをありかたし 御心はえ有かたく麦  
 阿  
 08 67 | 12 にけなさを 〳にけなさまを陽麦阿 〳にけなき  
 〳まて保玉  
 〳は見て玉  
 08 67 | 12 おなしくはみて 〳みておなしく麦阿 〳をなしう  
 〳ほとも 〳ほとんど保※  
 08 67 | 13 いますしはかならすのひなむかし 〳今すこし  
 〳うれしくてなかくもこそおもほえめ麦阿  
 08 67 | 13 かならず ナシ保  
 08 67 | 14 おもひつ 〳けらる 〳思つ 〳け給麦阿  
 08 67 | 14 あか月かたに 〳あけかたに保玉 〳ナシ麦  
 阿  
 08 67 | 14 かせ 〳雨のあし麦阿

08 67 | 14 すこしす 〳こし陽  
 08 67 | 14 しめりて 〳しめり麦阿  
 08 67 | 14 ふりいつ 〳ふりいつるに保玉 〳吹いつ麦  
 阿  
 08 68 | 01 六条院には 〳六てうのみんなに陽 〳六条院に保  
 〳玉かくて此院には麦阿 〳六条の院に玉  
 08 68 | 01 はなれたる 〳はなれたれたる 〳た同筆ミセケチ  
 〳カ 〳麦  
 08 68 | 01 なんと 〳なんと陽  
 08 68 | 01 人々申 〳人々もいふ麦阿  
 08 68 | 01 かせのふきまふほとひろくそこらたかき心ち  
 〳する院に人々 〳ナシ麦  
 08 68 | 01 かせの風阿  
 08 68 | 02 たかき 〳こたかき保  
 08 68 | 02 院に 〳ゐんにはひと陽  
 08 68 | 02 人々 〳人 〳はた保玉  
 08 68 | 02 あたりにこそ 〳あたりこそ人麦阿  
 08 68 | 03 などは 〳なんとは陽  
 08 68 | 03 おほされつらむ 〳おもほされらん麦 〳おもほさ  
 〳れつらん阿  
 08 68 | 04 よこさまあめ 〳よこさまあめの保玉  
 08 68 | 04 ひや 〳に 〳ひや 〳かに陽保麦阿玉  
 08 68 | 04 ふきいる 〳ふきいる 〳陽保阿玉 〳吹 〳いる 〳  
 〳補入ハ同筆カ 〳麦  
 08 68 | 04 すこきに 〳心すこきに保玉  
 08 68 | 05 あやしく 〳あやしう陽保  
 08 68 | 05 あくかれたる 〳あくかかれる麦 〳あくかかれたり  
 〳ける阿  
 08 68 | 05 心ちしてなに事そやまたわか心に思ひくは 〳

〳れる ナシ麦  
 08 68 | 05 またわか心に 〳わか心にまた保我 〳ころに  
 〳又玉  
 08 68 | 05 思ひくは 〳れる 〳思くは 〳る阿  
 08 68 | 06 ものくるおし 〳物くるし麦  
 08 68 | 07 ひんかしの御方にまつ 〳ひんかしのおと 〳に  
 〳まつ陽まつひんかしのおと 〳に保玉  
 08 68 | 07 をちこうしておはしけるにとかくきこえなく  
 〳さめて人めしてところ 〳つころはすへきよ  
 〳しなといひをきてみなみのおと 〳にまいり給  
 〳へれば ナシ麦  
 08 68 | 07 をちこうして おちくらして阿※  
 08 68 | 08 人 〳人 〳保玉  
 08 68 | 08 つころはす 〳つころふ保玉  
 08 68 | 08 など 〳なんと阿  
 08 68 | 09 また 〳いまた麦阿  
 08 68 | 09 おはしますに 〳をしますたに保をします  
 〳まに玉  
 08 68 | 09 あたれる 〳あたりたる麦阿  
 08 68 | 10 かうらんに 〳かうらんに 〳しヲらんニ直ス 〳  
 〳保 〳かうらに玉※  
 08 68 | 10 木とも 〳木とん 〳保木ともを麦阿※  
 08 68 | 10 えたとも 〳えたとも 〳保玉 〳えたとも 〳玉  
 ※  
 08 68 | 10 おほく 〳ナシ麦阿  
 08 68 | 11 草むらはくさむらはた保玉  
 08 68 | 11 かはら 〳かはらまて麦阿  
 08 68 | 11 所 〳の 〳ところ 〳の 〳玉  
 08 68 | 12 など 〳ナシ麦阿 〳へと玉

08 68 12 日の日陽  
 08 68 12 わつかにやうく保玉  
 08 68 13 いとナシ麦阿  
 08 68 13 すこくすこ保玉  
 08 68 13 きりわたれるきりわたる陽  
 08 68 13 涙の涙麦阿  
 08 68 14 かくして阿  
 08 68 14 給へは給へは陽  
 08 68 14 あなるあ△なる陽  
 08 69 01 よは夜は麦阿玉  
 08 69 01 なりなに事にかあらんきこえ給ふナシ麦阿  
 08 69 02 たてまつらず給はず麦阿  
 08 69 02 わかれよわかれや麦阿  
 08 69 03 たまはむに給らん玉  
 08 69 03 ととはかりかたらひきこえとおしはかりかたらひ麦阿※  
 08 69 04 はひともけはひとん保  
 08 69 04 かやうにきこえナシ陽聞え麦阿  
 08 69 04 たはふれ給たわふれ(給)保  
 08 69 05 おもむぎに思ふきに保をもふぎに玉  
 08 69 05 ゆるひなきゆるいなき陽  
 08 69 05 みかうし御かうし麦阿  
 08 69 06 ひぎあげあげ陽  
 08 69 06 給へは給へは陽麦阿  
 08 69 06 けちかきかたはらいたさにたちのきてさふらひ給ふナシ麦  
 08 69 06 けちかきけちかきか陽※  
 08 69 06 たちのきてたちのき陽阿

08 69 06 さふらひ給ふ給ぬ陽  
 08 69 07 よへ宮はまちよろこひらうたう宮まぢうけ麦阿  
 08 69 07 ことに事にも保※  
 08 69 07 涙もろにいと涙もろに麦阿  
 08 69 08 給へは給て保玉  
 08 69 08 ふひんふんひん陽ふひ保  
 08 69 08 わらひ給てナシ麦よひ給て阿  
 08 69 08 いくはくいくよ陽  
 08 69 09 みえたてまつれたまへ陽麦阿見えたてまつりたまへ保玉※  
 08 69 09 内のおと内おと保  
 08 69 09 こまかにこまやかに保玉こまかには麦阿  
 08 69 09 あるまじうあるましく陽麦阿  
 08 69 10 うれへ給しかうれへ給へにしか麦阿うれへ給へしか玉  
 08 69 10 あやしうあやしく保麦阿  
 08 69 10 はなやかに(な)やかに保  
 08 69 10 をしきをかしき麦阿  
 08 69 10 かたにかた阿  
 08 69 11 御けうをも御けうなとも麦阿  
 08 69 11 人にも人も陽  
 08 69 11 みおとろかさに見えおとろかささん麦阿  
 08 69 11 心あり御心あり陽  
 08 69 11 ありありかし麦阿  
 08 69 12 まことにまこと△陽ことに保  
 08 69 12 しみてしみ麦阿

08 69 12 所は心は陽保麦阿玉  
 08 69 12 なむこそ麦阿  
 08 69 12 けるけれ麦阿  
 08 69 12 心のくまこころへのくま保  
 08 69 12 おほくいととおほく麦阿  
 08 69 13 あまるまでさへあまるまでさへ陽  
 08 69 13 さえさえも保玉  
 08 69 14 なきなかるましき陽  
 08 69 14 事ナシ保  
 08 69 14 なとなんと陽  
 08 69 14 の給ふいとおとろくしかりつるの給ておとろくしかりし麦阿  
 08 70 01 なんとんと陽などは保玉  
 08 70 01 さふらひつらむやものしつらんや保玉  
 08 70 01 御せうそこ御せうそく玉  
 08 70 02 よるのおとろくしく待つる保玉  
 08 70 02 ふきみたりふきみたれ陽  
 08 70 02 おこりみたり心ちもをこり保玉風おこり麦阿  
 08 70 03 たえかたきたへかたきを麦阿  
 08 70 03 はへる待つる保玉  
 08 70 03 なむとまてなと麦まてすなと阿なと玉  
 08 70 03 中将おりて中将おみて麦  
 08 70 04 なかのらうのと中のらうのと陽なかの中もん保玉にしおもて中のくろと麦阿  
 08 70 04 とをりてナシ麦阿  
 08 70 04 かたちすかた麦阿  
 08 70 05 御前御せん陽おまへ保玉

08 70 | 06 またナシ陽保麦阿玉  
 08 70 | 06 ほのかなるあさほらけのほとにみすまぎあけ  
     てナシ麦阿  
 08 70 | 06 ほのかなるまたいとほのかなる保玉  
 08 70 | 06 あさほらけのあさけの陽  
 08 70 | 07 かうらんにかうらむにも陽保玉  
 08 70 | 07 をしかりつゝをしかりて保麦阿玉  
 08 70 | 07 かきりきり阿  
 08 70 | 07 あまたナシ麦阿  
 08 70 | 07 うちとけたる打とけたらん麦阿  
 08 70 | 08 さやかならぬさやかならぬるノ上カララヲ  
     書ク「陽  
 08 70 | 08 あけほのあけくれ陽保麦阿玉  
 08 70 | 08 いろくナシ麦阿  
 08 70 | 08 すかたはすかたとんに保すかたともは玉  
     ※  
 08 70 | 09 おかしをかしくて麦阿  
 08 70 | 09 はらはへわらはへ陽保麦阿玉  
 08 70 | 09 かはせをかせ保玉  
 08 70 | 10 なてしこなてしこの保麦阿玉  
 08 70 | 10 時おり麦阿  
 08 70 | 11 こともをことも陽麦阿  
 08 70 | 12 もてさまよひもてなしまよひて麦阿  
 08 70 | 12 なてしこなとのをみなへしとこ夏の保玉な  
     てしこの露なとの麦阿  
 08 70 | 12 えたともととりえたをおりて麦阿  
 08 70 | 13 まよひはまよりは保麦阿玉  
 08 70 | 13 おひ風はをい風「は」は補入カ保をひ風  
     麦阿玉

08 70 | 13 しをにしうのかに(おに)保しねんに麦  
     阿しうのかに玉※  
 08 70 | 13 ことくことに保玉ことく麦阿  
 08 70 | 13 空もナシ保玉そらに麦阿  
 08 70 | 14 かほりもかほりもふかく麦阿  
 08 70 | 14 御けはひにやと御けはひにやとそ麦阿  
 08 70 | 14 いと思ひやりめてたくナシ保玉  
 08 70 | 14 せられてして麦阿  
 08 71 | 01 たちいてにくけれどたちいてにけれど  
     陽ナシ保玉打おとなひて立出かたけれど麦  
     阿  
 08 71 | 01 うちをとなひてナシ麦阿  
 08 71 | 01 給へるに給へる阿  
 08 71 | 02 かとナシ陽保麦阿玉  
 08 71 | 03 わらはなりしにいたりたちわらはにてまいり  
     保玉  
 08 71 | 03 なれなれきこえ保玉ならひ麦阿  
 08 71 | 03 給へる給えれば陽保麦阿玉  
 08 71 | 03 いといたく陽  
 08 71 | 03 けうとくうとく陽保麦阿玉  
 08 71 | 03 あらすあらて麦阿  
 08 71 | 03 御せうそこ御せうそく保麦阿玉  
 08 71 | 04 さい將の君宰相君麦阿  
 08 71 | 04 ないし侍従阿  
 08 71 | 04 なのとの保麦阿玉  
 08 71 | 04 けはひすればけはいなとすれば保  
 08 71 | 05 これはたこれは陽※  
 08 71 | 05 さいへとさはいえと陽保麦阿玉※  
 08 71 | 05 けたかくけたかう麦阿

08 71 | 05 ありさまをみるナシ保玉有様などを見る麦  
     阿「有様有さま阿」  
 08 71 | 05 さまくさまく陽麦阿  
 08 71 | 06 もの思ひいてらる思出られて麦阿  
 08 71 | 07 はな花のかけ麦阿  
 08 71 | 07 ものとの保  
 08 71 | 07 しらぬやうにてしらす保玉わりなく麦  
     阿  
 08 71 | 07 みたまひこらんし保玉  
 08 71 | 08 中将 中将君麦 中将君は阿  
 08 71 | 08 みはしにみ給てみはしよりまいり給て保  
     玉まいり給へはしにいて給て麦みはしよ  
     りまいり給へはしにいて給て阿  
 08 71 | 08 御返 御かへり保玉 御返事麦阿  
 08 71 | 09 わかくしくわかくしう麦阿  
 08 71 | 09 おほえ侍をおほえ侍つるを陽おもふたまへ  
     られつるを保おもほえ給へ侍るを麦阿 思給  
     られつるを玉  
 08 71 | 09 なくさみ侍ぬるなくさめ侍麦阿  
 08 71 | 10 うちナシ麦阿  
 08 71 | 10 ものおそろしくをそろしく陽  
 08 71 | 10 おほしぬおほされぬ保玉おもほしぬ麦  
     阿  
 08 71 | 11 よの夜の麦阿  
 08 71 | 11 なれはなめれば保玉  
 08 71 | 11 おろかなりともおろかにも保玉  
 08 71 | 11 おほひつらむおほしつらん保玉おもほしけ  
     らし麦阿  
 08 71 | 12 なんとんと陽

08 71-12 たてまつるとて△つるとて陽奉りて麦  
阿  
08 71-12 みすみすを保玉  
08 71-12 御木丁木帳保玉  
08 71-13 はつかにわつかに麦阿  
08 71-13 さにこそはあらめと思ふにさにやあらんと  
思給に麦阿  
08 71-14 みやりつみやりつ保みやり給つ麦阿  
※  
08 71-14 とのとは保玉ナシ麦阿  
08 72-01 きよけなりななかりな阿  
08 72-01 かたくなしからすかたくなしからすと保  
玉  
08 72-02 心のやみにや心のやみにやあらむ保玉  
08 72-02 御かほは御かけには保かほもなを麦  
阿  
08 72-03 へかめりへかめり陽  
08 72-03 いたういたく陽保麦阿玉  
08 72-03 たてまつるは奉り給は麦阿  
08 72-03 はつかしうはつかしく陽麦阿  
08 72-03 あれあれな麦阿  
08 72-04 なにはかり何はかりの麦何かはかりの  
阿  
08 72-04 あらはなるあらはならん麦阿  
08 72-04 おくゆかしくをくゆかしく陽をくゆかしく  
おほえたまひて保玉をくゆかしくをくゆ  
かしく保をかくゆかしく麦阿  
08 72-05 けしきつきてそけしきそ陽麦阿けしきたち  
てそ保玉

08 72-05 おはするおほすやうある麦阿  
08 72-06 中將中將の保玉  
08 72-06 とみにもとみにもうこかす麦阿  
08 72-06 おとろくましきおとろくましき阿  
08 72-07 たちかへりたち返陽  
08 72-07 きのふきのふの陽保麦阿玉  
08 72-07 中將ナシ麦阿  
08 72-08 みたてまつりやしてけんみたてまつりやし  
けん保玉いかみけん麦阿  
08 72-08 あきたりしよあきたりしよ麦阿  
08 72-08 のたまへはのたまひてへは保  
08 72-08 うちあかみてうちあかめて保麦阿(あかめ  
てあかめ(み)て保)  
08 72-09 いかてかはいかてか陽保玉  
08 72-09 かたには方に陽麦阿  
08 72-09 人のをとも人のけはひも保玉人をとも麦  
阿  
08 72-09 せさりしものをときこえ給ふせさりしをと  
の給保玉  
08 72-10 ひとりこちてひとりこちたまひて保玉  
08 72-10 わたりわた殿り陽  
08 72-10 給ひぬ給麦阿  
08 72-11 中將中將は保玉  
08 72-11 とくちにかたに保玉  
08 72-11 などナシ麦阿  
08 72-12 ことのみ保麦阿玉  
08 72-12 すちナシ麦阿  
08 72-12 なけかしくてなけかしうて保玉なけかしく  
阿

08 72-12 しめりてしめり麦阿  
08 72-12 こなたよりナシ麦阿  
08 72-13 やかてきたにとをりてやかてきたにとをり  
てぬ給へり陽とをりてやかて保玉やかて北  
にとをり麦やかてとをり阿※  
08 72-13 あかしの御方をあかしの御かた阿  
08 72-13 みやりみ陽保麦阿玉  
08 72-14 人なとも人も陽麦人と阿  
08 72-14 しもつかひしもつかえ陽保麦阿玉  
08 72-14 中になかに保玉  
08 72-14 はらはへわらはへ陽保麦阿玉  
08 73-01 などなどの保玉  
08 73-01 とめとめて麦阿  
08 73-01 とりわきとりわきて保麦阿玉  
08 73-01 うへ給ふ見え給麦み給阿※  
08 73-02 あさかほのあさかほ保玉あさかほなどの麦  
阿  
08 73-02 ませもませとも麦阿  
08 73-02 とかくとかう保玉  
08 73-02 たつぬるなるへしたつるなるへし陽たつぬ  
へし麦阿  
08 73-03 ものあはれにおほえけるものあはれにう  
ちおほえける保玉  
08 73-03 しゃうのことをさうのことを陽保麦阿  
玉  
08 73-03 かきまきくりつかきまきくりて麦阿  
08 73-04 ちかうちかく陽保麦阿玉  
08 73-04 ゐたまへるにゐたまへる保玉  
08 73-04 こゑのこゑ陽保玉音麦阿

08 73 | 04 うちとけなへはめるうちとけなはえ(は)め  
 る保※  
 08 73 | 04 すかたに御すかたに玉  
 08 73 | 05 けちめみせたるいといたしはしのかたについ  
 めたまひてナシ阿  
 08 73 | 05 みせたるみせたるも保玉  
 08 73 | 05 いたし心いたし麦  
 08 73 | 06 はかりをはかり保麦阿玉  
 08 73 | 06 たちかへり給たち返給も陽麦阿(たち返)た  
 ちかへり麦阿(たち返)給保※  
 08 73 | 07 おきのはすくるおきのはすくる(さむい)  
 阿  
 08 73 | 07 風のをとも風たにも(のをとも)陽※  
 08 73 | 08 思ひあかし給ひける思明して麦阿  
 08 73 | 08 なこりにねすくしてナシ麦  
 08 73 | 08 ねすくしてねすくして陽  
 08 73 | 09 かゝみなともかゝみなと保麦阿かゝみ(な  
 と)保かゝみ玉  
 08 73 | 09 みたまひける給けるほとなる保(「ミ」給  
 けるほとなる玉  
 08 73 | 09 さぎなをひそとさぎ(な)をいそと(てノ上カ  
 ラそヲ書ク)陽  
 08 73 | 09 の給へはの□□「汚レ」玉  
 08 73 | 10 をとをとも保麦阿玉  
 08 73 | 10 などナシ保玉  
 08 73 | 10 たゝみよせたゝみよせて保玉たゝによせ  
 阿  
 08 73 | 11 日のひ保  
 08 73 | 11 けさ〳とけ△〳と陽

08 73 | 12 ちかくちかう陽  
 08 73 | 12 ゐ給ひてより給て麦阿  
 08 73 | 12 むつかしうむつかしく麦阿  
 08 73 | 12 たはふれ給へは給へは麦阿  
 08 73 | 13 かうかく麦阿  
 08 73 | 13 あくかれなまほしくあくかれまほしく陽あ  
 くかれなまほしう保あくかれなまほし麦あ  
 くかれ(な)まほしく玉  
 08 73 | 14 うちわらひ給ひてうちわらひて陽保玉  
 08 73 | 14 つきてつけて保阿玉付て麦  
 08 74 | 01 かる〳しからむかる〳しからん陽麦  
 阿すこしかる〳しからむ保玉  
 08 74 | 01 さりとも△りとも陽  
 08 74 | 01 かたかたも麦阿  
 08 74 | 02 御心むけ御心ち麦阿  
 08 74 | 02 そひにけれ(ソ)ひにたれ保玉そひ給に  
 たれ麦阿  
 08 74 | 02 うち思ひのまゝにあやしきもうちおもひの  
 まゝに保玉打思まゝに麦阿  
 08 74 | 02 きこえてきこ△て陽  
 08 74 | 03 おほしてをもひて保玉おもほして麦  
 阿  
 08 74 | 03 みつからもナシ「補入アルハ同筆カ」麦  
 08 74 | 03 いろあひつらつきいろのあはひつらつき保  
 玉あひ行麦阿  
 08 74 | 04 ほをつきほゝつき保玉ほうつき麦阿  
 08 74 | 04 などとか陽とか保麦阿玉  
 08 74 | 04 いふめるいふ保玉  
 08 74 | 04 ふくらかにてふくらかにて「ぎノ上カラクヲ

書ク)陽  
 08 74 | 04 かゝれるかくれる麦  
 08 74 | 04 うつくしうつくしく保  
 08 74 | 05 おほゆみゆ陽保玉おもほゆ麦阿  
 08 74 | 05 あまりいと保いとあまり麦阿玉  
 08 74 | 05 わららかなるわららかなにてある麦うららか  
 にある阿  
 08 74 | 05 たかくたかうも麦阿  
 08 74 | 06 つくへうもつくへくも陽保麦阿玉  
 08 74 | 06 あらすみえず陽  
 08 74 | 06 いとナシ陽  
 08 74 | 06 このナシ麦阿  
 08 74 | 07 思ひわたる心にて思ひわたる心にて陽お  
 もひわたるもしるく保玉(しるく)保(お  
 08 74 | 07 みすのナシ陽みす保玉  
 08 74 | 07 き丁はきちやう保き丁のそは麦阿  
 08 74 | 07 そひながらナシ麦阿  
 08 74 | 08 みるにみる麦阿  
 08 74 | 08 ものとも(事なく保玉物ともこそ阿  
 08 74 | 08 たりナシ阿  
 08 74 | 09 おやことをやと保玉  
 08 74 | 10 かくふところはなれすふところはなれすか  
 く保玉  
 08 74 | 10 ものちかかへきものちかゝるへき陽麦阿  
 玉ものちかゝへい保  
 08 74 | 10 たまはむと給らんと玉  
 08 74 | 11 おそろしけれとをそろしけれとも陽  
 08 74 | 12 給へりつる給へる麦阿



08 74 | 12 ひきよせひき阿※  
 08 74 | 12 給へる給へりつる麦阿  
 08 74 | 12 こほれかゝりたるこほれかゝり給へる麦  
 阿  
 08 74 | 13 女もいとナシ陽をんな保玉にもいと  
 阿  
 08 74 | 13 むつかしくむつかしう保麦阿玉  
 08 74 | 13 思ふたまへるをもひ給へる保思給へる麦阿  
 玉  
 08 74 | 13 いとなこやかなるなこやかなる麦阿  
 08 74 | 14 ことゝナシ保いと麦阿  
 08 74 | 14 こそこそは麦阿  
 08 74 | 14 あめれあめれ陽あめれと保玉  
 08 75 | 01 いてあなうたいていかなることにかあいなく  
 うたていかなるにか保玉  
 08 75 | 01 あらむあらんと玉  
 08 75 | 01 くまなくおはしけるくまなかりける麦  
 阿  
 08 75 | 02 給はぬは給へれば保給はねは麦阿玉  
 08 75 | 02 御おもひ御をもひも保玉思麦阿  
 08 75 | 02 なめりなんめり陽なめりと保  
 08 75 | 02 むへなりけりやうへなりけりや陽うへな  
 りけり保玉むへなりや麦阿うゑなりけり  
 玉  
 08 75 | 03 あなナシ麦阿  
 08 75 | 03 思ふ心も思も麦阿  
 08 75 | 03 女の御さま女御の御有様は麦阿〔御有様御  
 有さま阿〕  
 08 75 | 03 はらからといふともすこしたちのきてことは

らそかしなと思はむはなとか心あやまりもこ  
 とはらなとたちのきておもふはらからなとは  
 心あやまりもなとかは保玉  
 08 75 | 04 なとなんと陽  
 08 75 | 04 思はむは思はんに阿  
 08 75 | 04 心あやまりことあやまち陽  
 08 75 | 05 気おとりをとり阿※  
 08 75 | 06 みゆるみゆ保麦阿玉  
 08 75 | 06 さかりに露のかゝれるナシ保玉  
 08 75 | 06 露のつゆ陽麦阿  
 08 75 | 06 かゝれるかゝりたる麦阿  
 08 75 | 06 ゆふはへそゆふはえにそ保玉ゆふはへにこ  
 そ玉  
 08 75 | 07 思ひいてらるゝ思いたさるゝ麦阿  
 08 75 | 07 ともこと保玉  
 08 75 | 07 おほゆるみゆる保玉  
 08 75 | 07 やうよやうに麦阿  
 08 75 | 08 しへなともしつゑなと保玉しへなと麦  
 阿  
 08 75 | 08 ましるうちましる保玉ましるそ麦阿  
 08 75 | 09 かたかたも麦阿  
 08 75 | 09 ものわさ保玉  
 08 75 | 09 おまへに御せんに陽御まへに保玉御前に  
 麦阿  
 08 75 | 09 いとナシ麦阿  
 08 75 | 10 きこえ給に聞給に麦  
 08 75 | 10 あらむ有けん麦阿  
 08 75 | 11 くはしくもくはしうも麦阿  
 08 75 | 12 うちすむしうちすし保麦阿玉

08 75 | 12 ほのきくにほのきくも阿  
 08 75 | 12 ものゝものから保玉  
 08 75 | 12 みはてまほしけれとみいてまほしけれと麦  
 阿※  
 08 75 | 13 たてまつらし奉りし阿  
 阿  
 08 76 | 01 なよたけをみ給へかしナシ麦阿  
 08 76 | 02 なとと保玉  
 08 76 | 02 ありけむあらん陽  
 08 76 | 02 御かたへ御かたへは陽麦阿御かたには保  
 玉  
 08 76 | 03 うちとけわきにやうちつけわきにや陽保麦  
 阿玉〔にや△や陽〕  
 08 76 | 03 たちなとたちなんと陽  
 08 76 | 04 ねひこたちふるこたち麦阿  
 08 76 | 04 おまへに御せんに陽御まへに保玉御前に  
 麦阿  
 08 76 | 05 わか人わかき人麦阿  
 08 76 | 05 ともともゝ陽  
 08 76 | 05 いまやういろのいまやういろ〔の〕玉  
 08 76 | 06 なとなんと陽  
 08 76 | 06 したかさねかしたかさね陽麦阿  
 08 76 | 06 御前の御せんの陽おまへの保玉  
 08 76 | 06 えんもえん陽かも麦阿  
 08 76 | 07 かくかう麦阿  
 08 76 | 07 なに事かせられむなにをかえんせられむ  
 保玉  
 08 76 | 08 なめりなんめり陽

08 76 | 08 なにゝかなにしにか陽  
 08 76 | 08 いとナシ陽  
 08 76 | 09 かやうなるかやうの保玉  
 08 76 | 09 かつナシ麦阿  
 08 76 | 09 おほすおもほす麦阿  
 08 76 | 09 御なをし御なをしは麦阿  
 08 76 | 09 花文れうをからのふせんれうを陽からの花  
     文綾を保麦阿玉花文綾けもんれう麦阿  
 08 76 | 10 このころ此比の麦阿  
 08 76 | 10 はかなくはかなう麦阿  
 08 76 | 10 そめいてそめいたし保麦阿  
 08 76 | 11 いろさま麦阿  
 08 76 | 11 にてはにて保  
 08 76 | 11 わかき人のわかき人麦阿  
 08 76 | 11 めやすかめりめやすかんめり陽  
 08 76 | 12 なとやうのなとかやうの陽保麦阿玉「なと  
     かやうの玉  
 08 76 | 12 ことをことを「補入力」保  
 08 76 | 12 きこえ給ひてきこえて保玉  
 08 76 | 12 方〳〵御かた〳〵保玉  
 08 76 | 13 中将は中将保玉  
 08 76 | 13 なま心やましうなま心やましく陽保玉  
 08 77 | 01 けさはけさゝへ保玉  
 08 77 | 01 えおきあかりえをきあからせ陽麦阿またを  
     きあからせ保玉  
 08 77 | 01 御めのとそきこゆる御めのと聞ゆるも麦  
     阿  
 08 77 | 02 とのりも殿の麦阿

08 77 | 02 おもひ給へしを思給へしを陽玉思たまへり  
     しを麦阿  
 08 77 | 02 いとものと陽保玉ナシ麦阿  
 08 77 | 02 心くるしう心くるしく陽  
 08 77 | 02 おほいたりしかは思給たりしかは麦阿  
 08 77 | 03 ひるなののはひいな殿などは麦阿ひゝな  
     殿は玉  
 08 77 | 04 あふきの風あふき麦  
 08 77 | 04 ことナシ「補入ハ同筆力」麦  
 08 77 | 04 おほいたるをおほしたるを保玉思給たるを  
     麦思給るを阿  
 08 77 | 04 ほと〳〵しくましてほとをとしく陽ほと〳〵  
     しう麦阿  
 08 77 | 05 侍しかはへりにしか保玉  
 08 77 | 05 御とのあつかひにとのあつかひに保御殿あ  
     つかひ麦阿「御」殿あつかひに玉  
 08 77 | 05 侍なと侍なんと陽はへりなと保麦阿玉  
     ※  
 08 77 | 05 かたるかたり麦  
 08 77 | 06 はへるはむへる保  
 08 77 | 06 すゝりとこひすゝりとこひ陽玉すゝりと  
     こひ保玉  
 08 77 | 06 みつし御つし保麦阿  
 08 77 | 07 いなこれはる中ひて麦阿  
 08 77 | 07 かつはらいたしとかつはらいたしなと保  
     玉  
 08 77 | 07 きたのおとゝきたのたいの保玉  
 08 77 | 08 おほえをおもふにおほえに麦阿  
 08 77 | 08 ふみナシ保麦阿玉

08 77 | 08 かき給ふかきる給へり保玉  
 08 77 | 09 心とめてこゝろとめて陽保麦阿玉※  
 08 77 | 09 をしすりをしすりて陽  
 08 77 | 09 こまやかにこまやかに保  
 08 77 | 10 かきナシ阿  
 08 77 | 10 給へるたまへるさま保麦阿玉「さま様麦」  
 08 77 | 10 されとあれと保玉  
 08 77 | 10 あやしうあやしう麦阿  
 08 77 | 10 にくきくちつきにくき御くちつきに保玉  
     ※  
 08 77 | 12 むら雲まかふむら雲まよふ麦阿  
 08 77 | 12 ふきみたれたるふきみたりたる陽保玉かし  
     けたる麦阿※  
 08 77 | 13 かるかやへかるかや陽かや阿※  
 08 77 | 13 たまへれば給へは陽麦阿  
 08 77 | 13 ひと〳〵ナシ阿  
 08 77 | 13 いろに色を麦阿  
 08 77 | 14 思ひわかさりけりや思はかさりけりやと麦  
     阿「思はかさり思わかさり阿」  
 08 77 | 14 いつこいつく保玉  
 08 77 | 14 ほとりほり麦  
 08 78 | 01 花はなよ保麦阿玉  
 08 78 | 01 もてなさすみえなさす「陽ハすノ上カラなヲ  
     書ク」陽麦阿みえす保玉  
 08 78 | 01 いとすく〳〵しういとすく〳〵しく陽保  
     玉いと〳〵しう麦阿  
 08 78 | 02 またも文麦阿

08 78 | 02 かいたまうて かい給て陽麦阿 かい〔給〕て  
     陽 かけ給保玉  
 08 78 | 02 給へれば 給へは麦阿  
 08 78 | 03 いと へいと 陽  
 08 78 | 03 御すいしん すいしむ陽 ますいしん保麦阿  
     玉  
 08 78 | 03 なりに なんと麦阿  
 08 78 | 03 うちさゝめきて うちさゝめきつゝ陽麦  
     阿  
 08 78 | 04 うちそよめき うちそよめきて麦阿  
 08 78 | 04 き丁 みきちやう保玉 御木丁玉  
 08 78 | 04 なんとす なんとする麦阿  
 08 78 | 05 かほとも へかほ 保かほ へにほひとも  
     にも玉  
 08 78 | 05 おもひくらへ 見くらへ麦阿※  
 08 78 | 05 まほしうて まほしくて陽保玉  
 08 78 | 05 もの ナシ保  
 08 78 | 05 心ち 心麦阿  
 08 78 | 06 みれはものゝそはより へ見れはものゝそは  
     玉  
 08 78 | 07 はいわたり はいわたるり陽※  
 08 78 | 07 ほとそ ほとに麦阿  
 08 78 | 07 うちみえたる うちみゆる陽 見え給〔たり〕  
     補入 八同筆力 麦 見え給たり阿※  
 08 78 | 08 いと心もとなし 心もとなく麦阿  
 08 78 | 08 かみの へみの陽  
 08 78 | 08 また ナシ麦阿  
 08 78 | 08 たけには へ〔夕〕けに陽保麦阿玉

08 78 | 08 はつれたる はつれたるほと陽 はつれたるほ  
     との保玉 まつれたる阿※  
 08 78 | 09 すゑの すへつかの 〔たノ上カラのヲ書ク〕  
     陽  
 08 78 | 09 ひきひろけたる あふきをひきひろけたる  
     麦 あふきひきひろけたる阿  
 08 78 | 09 やうたい 御やうたい保玉  
 08 78 | 10 をと へしばかり かばかり麦阿  
 08 78 | 10 こよなく こよなう麦阿  
 08 78 | 11 なめり なんめり陽  
 08 78 | 11 まして まいて麦阿  
 08 78 | 11 さき へ のさま へ の陽 さき へ の  
     を 保ささまの 麦阿 さき さきの 玉  
     ※  
 08 78 | 12 ふちのはな 藤花麦  
 08 78 | 12 木 へ 〔キ〕し 保麦阿玉  
 08 78 | 13 かくそ かうそ陽麦阿  
 08 78 | 13 よそへらる よそへらるゝ陽  
 08 78 | 13 人々を へ 陽  
 08 78 | 14 心に 心陽 ナシ阿  
 08 78 | 14 ほと ナシ麦阿  
 08 78 | 01 まめ心も まめ心ちも保玉  
 08 78 | 01 なまあくかる へ あくかる へ 保玉 あやまらる  
     へ 麦阿  
 08 78 | 01 をは宮の 大宮の保玉 へは宮の麦阿  
 08 78 | 02 御もともにも 御もとも保麦阿玉  
 08 78 | 02 まいり ま へ 〔か〕て 保 まうて 玉  
 08 78 | 02 のとやかにて のとやかに保玉 のとかにて  
     阿

08 78 | 02 なんととは保玉  
 08 78 | 03 さうそく さうすく玉  
 08 78 | 03 あたりには 御あたりには玉  
 08 78 | 05 ざるかたにて ざるかたにつけては陽 ナシ麦  
     阿  
 08 78 | 05 内のおと へ もうちの大いとの保玉  
 08 78 | 05 給へるに 給へり保玉 給へりけるに 〔麦ハに  
     虫損〕麦阿  
 08 78 | 05 御となあふらなと 御とのあふらなと陽 御と  
     なふらなと保玉 おほとなふら麦阿  
 08 78 | 06 御物かたりなと 御ものかたり陽保麦阿  
     玉  
 08 78 | 06 ひさしく ひさしう陽麦阿  
 08 78 | 07 みたてまつらぬか みたてまつらぬ事の陽保  
     玉 み奉り給はぬか麦阿  
 08 78 | 07 あさましき あさまし へ 陽  
 08 78 | 07 こと ナシ麦阿  
 08 78 | 08 うちをしう うちをしく保玉 今おしう  
     阿  
 08 78 | 08 をとろへにて おとろへて麦阿  
 08 78 | 08 はへめる 侍める陽 侍るめるを麦阿  
 08 78 | 09 女こそ 女こそ陽麦阿玉  
 08 78 | 09 もちもちて保玉  
 08 78 | 09 とあるにつけても とあるにつけかゝるにつ  
     けても陽 とあるにつけてし麦阿  
 08 78 | 10 なんと へ となん陽  
 08 78 | 10 思をきたる 思たる陽 思をいたる保 思おい  
     たる玉※  
 08 78 | 10 けしきして けしきにて保玉

08 79 | 10 心うくていとつらくて保玉  
 08 79 | 10 せちにもしひても保玉せちにしも麦  
 阿  
 08 79 | 11 ついてにもついてにそ保玉  
 08 79 | 11 ふてうふけう陽  
 08 79 | 12 待ぬ侍りぬる麦阿

08 79 | 12 いてあな保玉  
 08 79 | 12 あやしいとあやし陽  
 08 79 | 12 なはしてなのりして麦阿  
 08 79 | 12 さかなかるやうやさかなかなるやうや陽  
 保玉さかなかなるさかなかなる保玉さ  
 かなかなるやうやは麦阿

08 79 | 13 みくるしき見えくるしき麦阿※  
 08 79 | 13 なむナシ陽保麦阿玉  
 08 79 | 13 御らむせさせむとをしへさせん麦をしへさ  
 せんと阿  
 08 79 | 14 とやナシ保玉